

会 議 録

会議の名称	平成 26 年度第 1 回茨木市環境審議会地球温暖化対策推進部会
開催日時	平成 26 年 7 月 23 日 (水) (午前・午後) 8 時 45 分 開会 (午前・午後) 9 時 45 分 閉会
開催場所	市役所本館 3 階 第 2 会議室
議 長	三輪 信哉 (大阪学院大学 国際学部国際学科 教授)
出席者	玉井 昌宏、箱田 正輝、三輪 信哉、村瀬 径介 【4人】
欠席者	無し
事務局職員	松本環境政策課長、谷口新エネルギー推進係長、細井職員 【3人】
開催形態	公開
議題 (案件)	(1) 指標の設定について (環境審議会への報告資料案) について (2) 平成 25 年度の進捗状況について
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・名簿 ・指標の設定について (環境審議会への報告資料案)・・・資料 1 ・平成 25 年度の進捗状況について・・・資料 2

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p><開会> 事務局より挨拶</p> <p><議題> (1) 指標の設定について事務局から説明</p>
部会長	何かご意見はないか。
A委員	<p>地球温暖化対策実行計画の指標で、現在策定中の環境基本計画（案）の環境指標に対応できていない部分がある。</p> <p>例えば環境基本計画（案）では、ヒートアイランド対策に緑化の推進の取り組みがかかっている。指標にできないこともない内容である。今後指標とするかどうかは別問題として、もう少し整合を図るため検討してみてはどうか。</p>
事務局	<p>環境基本計画と地球温暖化対策実行計画の指標の整合性について、環境基本計画は本市の環境施策に総合的な大綱であり、環境の対象となる範囲も生活環境や自然環境、低炭素、エネルギー、ごみ減量など範囲が広い。地球温暖化対策実行計画も法定計画の一つで進行管理が必要なものである。環境基本計画の中の低炭素に関連する取り組みとの整合を図る必要があると考えている。</p> <p>先ほど意見があったヒートアイランド対策に関して環境基本計画（案）では自然環境の取り組みとして掲げている。</p>
A委員	環境基本計画（案）の中で、地球温暖化対策関連の取り組み内容は、地球温暖化対策実行計画よりも広い範囲であげられている。そのあたりの整合性のチェックをお願いしたい。
事務局	分かりました。
部会長	地球温暖化対策実行計画の指標として、高効率給湯器等導入件数は、④「環境負荷が小さいまちづくりが進んでいるまち」に入れているが、地球温暖化対策実行計画の43ページを見ると、④「環境負荷が小さいまちづくりが進んでいるまち」の取り組み例にLEDの導入はあるが、高効率給湯器の導入はない。
事務局	高効率給湯器等導入件数は、①「環境にやさしいライフスタイルが普及

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>しているまち」の指標にするほうが妥当かもしれないため検討する。</p> <p>(2) 平成 25 年度の進捗状況について説明</p>
部会長	<p>ご意見等はないか。</p>
B 委員	<p>長期目標である 2050 年度に温室効果ガス 70 パーセント削減について、実際に 70 パーセント削減できればすばらしい。ただ、二酸化炭素削減による副作用があると言われていたことも考慮したほうがよい。車を例に挙げるとガソリンをディーゼルにすると二酸化炭素排出量は減るが大気汚染は増える。二酸化炭素だけを集中的に考えて削減するのはいいが、副作用が出てこないかを考慮すべきではないか。そのようなことを踏まえると 70 パーセント削減より 30 パーセントの削減程度にするなど、控えめにしておいたほうがよいのではないか。</p>
部会長	<p>おっしゃるとおりである。ただ、この目標を策定した年次ごろの国の議論を踏まえて、この数値目標が出てきたのではないか。国の動向を鑑みながら、この数字をずっと堅持するかどうか考えていくことになる。あと 35 年あるので、変わる可能性もあると思う。</p>
A 委員	<p>平成 23 (2011) 年度は東日本大震災が起こった特異な年である。出てきたデータの解釈をどうするべきか。良い方向へ向かっているのか分からない。</p> <p>例えば 3 ページに出てくる自動車貨物のエネルギー消費量や二酸化炭素排出量が平成 22 (2010) 年から平成 23 (2011) 年に増えている要因は何なのか。一方で、民生家庭部門、自動車旅客 (部門) 等でのエネルギー消費量は減少している。要因についての考察を入れないと解釈が難しい。</p>
部会長	<p>おっしゃるとおりである。平成 23 (2011) 年に貨物が増えたのは、例えば東日本大震災によりボランティア物資が移動したといった特異な状況が入っているかもしれない。考察してみてもどうか。</p>
事務局	<p>事務局でも要因分析を試みたがなかなか難しい。リーマンショック後の景気回復とも考えたが、確実でないため明記はしていない。委員の皆様から意見をいただき、その年の特徴的な出来事について記載することは可能であると考えている。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
A委員	自動車貨物（部門）のエネルギー消費量が増えているのは、算出方法を見ると、全国の自動車燃料消費量を茨木市の自動車保有台数を用いて按分で算出しているの、全国の自動車燃料消費量が増えたことが原因ではないか。要因分析までしなくても、計算過程上の全国の数値が増えていることが原因かと思う。付け加えた説明があると分かりやすい。
部会長	自動車貨物（部門）のエネルギー消費量は製造品出荷額百万円あたりで算出している。エネルギー消費量が増えているということは、製造品出荷額百万円あたりの経済効率が落ちているといえる。
A委員	民生家庭部門や民生業務部門、自動車旅客（部門）では平成 22（2010）年から平成 23（2011）年にエネルギー消費量が下がっており、努力が見える。積極的に評価し、もっと頑張ろうとなると良い
部会長	いただいた意見について 1 ページの総合評価の中で、エネルギー消費量は民生家庭部門、民生業務部門については増加傾向にあるとあるが、前年度と比べると民生業務部門では減少しており努力が見える。
A委員	エネルギー消費量について、民生業務部門は全体的に減少傾向であるが、民生家庭部門は全体的には増加傾向なので、総合評価の文章中に基準年度と比較して減少なのか前年度と比較して減少なのか「年度」を明記する方がよい。
事務局	A委員におっしゃっていただいたようにプラスの面が出せる表記にできればと思う
部会長	先ほど要因分析の話が出たが、平成 23（2011）年は東日本大震災があったと表記すると良い。
事務局	そういった情報も入れるようにする。
部会長	3、4 ページについて議論しているが、4 ページの内容が 3 ページの内容で表記されていると考えて良いか。
事務局	二酸化炭素排出量を併記したので 2 ページとのつながりで 3 ページにしたが、3 ページと 4 ページを入れ替えるよう検討する。

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
部会長	事業系廃棄物の二酸化炭素排出量の原単位は床面積あたりの表記が妥当か。製造品出荷額あたりではないのか。今後、立命館大学の開学で、床面積が増える一方ごみの量は少ないと考えられるため、数値が下がると思われる。
事務局	単位については、地球温暖化対策実行計画を策定する際に国立環境研究所「中長期ロードマップを受けた温室効果ガス排出量の試算」を活用しており、それにあわせている。 今後、立命館大学開学で数値が変化した場合は、要因として記載するようにする。
B委員	7ページに高効率給湯器と出てくるが、どのようなものを指すのか。件数が平成24(2012)年度から25(2013)年度で減っているが増えないのか。
事務局	エコジョーズ、エコキュート、エコウィル、エネファームなどがある。交換で省エネタイプにされる家庭が多い。交換が主なので爆発的な増加はないと考えられるが、大型分譲地では全戸でエコウィルもしくはエネファームの導入がされているところがあり、1、2年後に数値が伸びるかもしれない。給湯器は太陽光発電システムとは異なり、新築以外は機器の交換となるので急激な増加はないかもしれない。
C委員	高効率給湯器の件数を累計で出し、世帯あたりの普及率で表してみてはどうか。年度で設置家庭が確実に増えているのではないか。
事務局	交換という性質上、機器の廃止まで捉えていないため、普及率で示すのは難しい。例えば電気自動車等の充電設備は、新規で次々に設置されるものではないので累計で表している。以前の部会で累計の数値か単年度の数値かの議論はあったので、検討した結果である。
部会長	市内11万世帯のうち10年に1度設備を入れ替えるならば約1万世帯が入れ替えをしており、給湯器が20年持ったとしても5千世帯は入れ替えをしているのではないか。過小評価の気もする。
事務局	エネルギー会社への照会で得た数字であり、全てを把握しているわけではない。
部会長	予想するに年間5千世帯は変わっている。給湯効率は上がっているはず

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
部会長	<p>である。</p> <p>PDCAでいうところの、計算して出た指標の「チェック」をして次にどうするのかを書かなくてよいのか。データを載せるだけでよいのか。1ページ目の今後の取り組みが重要になってくるのではないか。この書き方でよいのか。</p>
事務局	<p>総合評価にある「今後の取り組みについて」を踏まえて地球温暖化対策実行計画の推進を図るため環境基本計画と連動させながら必要な取組について庁内で調整し、予算についても検討していくことになる。</p> <p>進捗状況は「いばらきの環境」で市民に公表していく。</p>
部会長	<p>他はないか。ないようなのでこれで終了する。</p> <p><閉会></p>